



例会報告

高山西ロータリークラブ

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 井辺 一章
- 幹事 塚 和信
- 会報委員長 田中 晶洋



冠雪 田中 晶洋

<会長の時間>

長患いせず元気に暮らし、ぼっくり死ぬのが一番だと思います。こればかりは願うだけで叶うものでない事も承知の上ですが、自分のためにも周囲のためにもそうありたいと、今の所自分で行動出来ているから尚の事でしょうか、切に願っています。



また出席率に向上に関しましても、剣田ガバナーや井辺会長が拘っておられる部分であり、上期・下期に最低 1 回は出席率 100% (補正出席率は除く) の日を作りたいと思っておりましたが、上期に出席率 100% を達成する事ができませんでした。下期には、是非 1 度でも 100% の日を作りたいと思いますので、皆さま方のご協力をどうぞよろしくお願いしたいと思います。

3 月 17 日の担当例会では、予算 1 万円を頂いておりましたが、西ロータリークラブの大先輩 2~3 名の方に、「ロータリークラブへの出席の意味と意義」というテーマで、お話を頂くよう考えております。その中で、小森さんには快諾頂きまして、誠にありがとうございます。1 名~2 名の大先輩方に、またお声かけさせて頂きますが、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、下期もどうぞよろしくお願いいたします。

<幹事報告>

◎RI 日本事務局より

- ・2 月のロータリーレートについて
1 ドル 116 円 (現行どおり)



◎高山市ソフトミニゴルフ選手会、高山市スポーツ推進委員会より

- ・第 67 回高山西 RC 杯争奪高山市ソフトミニゴルフ大会開催要項
日時 3 月 5 日(日) 午前 9 時より
会場 飛騨高山ビックアリーナ

◎四日市ロータリークラブより

- ・事務局移転のご案内
四日市都ホテル 901 号室 ⇒ 四日市都ホテル 2 階

<受贈誌>

美濃加茂 RC (会報)、可茂 RC (会報)、(株)クマヒラ (抜萃のつばりその七十六)、台北市松年福祉會 (玉蘭荘だより)

青少年育成委員長 塚本 直人

今年度の活動は、11 月 16 日に清見中学校にて「キャリア教育を考える会」を実施致しました。基調講演を斎藤さんをお願いし、約 10 名のメンバーが講師となり中学生に職業についての経験談や、思いを語っていただき高山西 RC としては 3 回目の出前講座を無事に終了することが出来ました。

残りの大きな行事としては 3 月に行う予定の義務教育課程 9 ヶ年会出席表彰があり、現在準備中です。メンバーの皆さまのご協力をお願い申し上げます。



<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	33 名	6 名	39 名	39 名	100%
本日	32 名	-	32 名	39 名	82.05%

クラブ奉仕委員長 遠藤 隆浩

上期に行った会長、幹事、関連委員長に集まっていたいたミーティングを下期にも行わせていただき活発に意見を交換する場としたいです。

4 月の担当例会にはゲストを呼んでお話をさせていただくつもりです。



下期もよろしくおねがいします。

<本日のプログラム> クラブアッセンブリー

出席・プログラム委員長 向井 公規
代理 松川 英明

基本方針と致しましては、「プログラムのスムーズな遂行のサポート」および「出席率の向上」でございます。プログラムのスムーズな進行のため、普段から各委員長や役員の方々と連絡を密にし不備の無いようサポートさせて頂きたいと思っておりましたが、十分に連携がはかれておりませんでしたので、これからは密に連絡を取らせて頂きなるべく早い時期から担当例会の内容等、しっかりと確認させて頂きたいと思っております。



会員増強委員長 井上 正

前半は十分な活動ができないまま推移いたしました。現在 2 名の候補者がお見えであり、鋭利努力をしているところであります。

また、今年だけではなくこれからの会員増強を考えていくうえでは台北東海ロータリークラブで行っていらっしゃるような衛星クラブからの会員増強や、創業支援等を通じた会員との交流も考えていく必要を感じています。



例会報告

職業分類・選考委員長 阪下 六代

今年度前期は、クラブ細則第14条に基づき、会員候補者として推薦された方の資格条件を審査すべく待機しておりましたところ、審査の対象とされたのは、晴れて新会員となられた萱垣敬慈さん1名のみでした。後期は、多くの方が審査の対象とされるよう会員増強委員会のご奮闘と会員各位のご協力に期待しております。

12月16日の当委員会担当例会では、会員の榎坂純一さんに「台北東海ロータリークラブ訪問記」と題する卓話をしていただき、国際奉仕委員会への協力をいたしました。



ロータリー情報委員長 折茂 謙一

ロータリーの歴史・目的およびクラブ活動に関する情報を提供し、ロータリークラブの理念を共有しロータリアンとしての意識高揚に努める。前期に関しては特別の活動はしていません。後期には4月に新会員と共に勉強会を予定しています。



社会奉仕・ヘルス委員長 下屋 勝比古

副委員長: 田中 武、委員: 榎坂 純一
【基本方針】

- ①高山西クラブが高山地域に対して、どのような社会奉仕ができるのかを考え、実践する。
- ②会員の健康維持に対して興味を持っていただく。

【活動報告】

- ①ゲストスピーチ: 担当日9月2日
講師: 飛騨高山ブラックブルズ岐阜 監督 山川 由加 様、金恩恵 選手
成果: 新人選手2名の雇用をしていただきました。
- ②高山駅新装記念行事参加: 実施日10月1日
内容: 駅前イベントに飛騨高山高校インターアクト部と共に参加。生徒22名と荒川顧問に参加していただき地元キャラクターに入って完成イベントを盛り上げた。予想以上に、生徒が盛り上げてくれたおかげで、計画以外の活動を行い高い評価をいただいた。大きな事故なく終了出来たうえ、お客さんの反応も大変良かった。
成果: ロータリーの友に投稿し、(2019年1月号)に掲載された。
- ③第66回ソフトミニバレーボール大会
日程8月7日 会場 飛騨高山ビッグアリーナ
内容: 主催者挨拶と開始のホイッスル。
成績と反省: 1チーム参加するも、1セットもとれず予選リーグ敗退。この負けを機に、「まずは1勝」を合言葉にTシャツを作成し、新入会員を新たに迎え次の大会での1勝を目指し練習に励んでいます(6名参加)。Tシャツ製作費は参加者個人(1枚5000円)とし、残金は山王フラワーズさん新年会へ祝儀として提供。主催者側として表彰式には参列して欲しい。

☆山王フラワーズ様に練習参加をお願いし、練習に参加することで運動習慣を持ち、健康維持増進に役立てる。大会参加で勝利を目指すことでチームワークを築き会員相互の結束・友情を図る。

【活動計画】

- ①ゲストスピーチ: 担当例会2月17日
講師: 社会福祉法人高山市社会福祉協議会事務局長 小峠 賢次 様
内容「しもちょうよって館」の現状について報告



②第67回高山西RC杯争奪ソフトミニバレーボール大会
日時3月5日 会場: 飛騨高山ビッグアリーナ 目標: 予選リーグ1勝

環境保全委員長 新井 典仁

上半期の活動ですが、基本方針が「行政(高山市)が考える環境政策についての理解を深め、ロータリーとして環境活動に参画する」という事で、9月30日に高山市の環境政策推進課の扶土利平課長を講師としてお招きし、「高山市の新エネルギービジョンの目指す姿」と「森林と自然エネルギー」についての講話をして頂きました。上半期の活動は以上になります、下半期も宜しくお願い致します。



インターアクト委員長 山下 直哉

基本方針としてインターアクトクラブの活動が限りある学校生活の中であると考へ、その中で「国際理解」「社会奉仕」を中心とした有意義な経験を得てもらえるよう支援する。
本年度は韓国派遣がなく残念でしたが、三重県津市で行われた、I.A年次大会での韓国留学生との交流など1年間色々な行事がありそれなりに有意義なクラブ活動ができたのではないのでしょうか。
今年度は生徒が35名と大変多くの方にI.Aクラブに参加していただき、西ロータリークラブにとっても喜ばしい一年でした。委員会の行事はほぼ終わりましたのがもう少し任期が残っていますのでよろしくお願ひします。



国際奉仕・友好クラブ委員長

斎藤 章

当委員会は、国際理解と交流を活動方針としています。今年度は、主たる活動はあまりなく担当例会を2回持っております。青少年交換事業も活動範囲としていますので、次年度に萱垣さんのお嬢さんが派遣とのことでサポートに回っています。
上半期の担当例会に、地区青少年交換部門委員長をお呼びしましたが前回にも来訪時にお話したので、今回は下呂クラブの布目会員の奥様に来て頂いてホームステイに関わる苦労話も含めての卓話を頂きました。当クラブも2000年以前には、派遣・受け入れとも盛んでありましたが、以後5年程まめにバスを受け入れたのみです。今回、派遣学生がでたことにより、次年度の受け入れに心して受け入れ体制を整えて頂ければと思います。継続事業となればとも思います。下半期の担当例会では、友好クラブのテーマで考えてみたいと思います。



ロータリー財団委員長 内田 幸洋

11月11日の担当例会では、財団情報の勉強会として委員長の渡井と副委員長の平さんによる講話会としました。その結果、会長の井辺さんがベネファクター、幹事の塚さんと副幹事の瀧野さんがボールハリスフェロー、委員長の私がマルチプル・ベネファクターとして寄付いたしました。まだ6月まで時間がありますので、是非ご寄付をお願いいたします。



例会報告

米山奨学委員長 小森 丈一

昨年7月のクラブアッセンブリーと10月の米山月間に、お一人1万円の特別寄付をお願い致しました。今日現在、5名で4.5万円のご協力を頂きました。

私は昨年4月の地区研修協議会に於いて、参加された方々全員に、「貴方はどうしてロータリークラブに入会されたのですか？ あたははロータリークラブで何をされるおつもりですか？」と問いかけました。そして「ロータリークラブは良い事をする所です。貴方は貴方の奉仕の向こうに笑顔を見た時、あなたはきっとロータリーに入って良かったと思うでしょう。」言いました。

米山奨学金は、両国の懸け橋となる、人材育成の為の奨学金です。今日 台北東海RCの面々と、笑顔でお付き合い出来るのは、我々の先輩方の米山に対する奉仕のお蔭です。どうかご理解を頂き、特別寄付への御協力をお願い致します。

今年度は、私達3人が願っている側に居ますが、次年度は皆様方の何人かが、願っている側になります。自分が出て居なくて、人様にお願いし難いと思いますので、今年度中にお願ひしやすい状況を作って置いて下さい。後5か月の間に是非ご協力をお願い致します。



<ニコニコボックス>

●井辺 一章さん

本日は幹事の堺さんがお休みのため、副幹事の鴻野さんにご無理を申し上げます。よろしくお願いいたします。

●鴻野 幸泰さん

・本日は堺幹事の代理を務めさせていただきます。
・先週は在籍10周年の記念品を頂き誠にありがとうございました。新年会では親睦委員の皆様ご苦労さまでした。カラオケ大会では下手な私を選んで下さった審査員の思いやりに感謝いたします。

●米澤 久二さん

先週の例会で承認されましたクラブ定款・細則の変更を受けまして、新たに青少年奉仕委員長が理事となる事になりました。今回候補者を貼り出しました。ご承認頂きますよう宜しくお願いします。

●黒木 正人さん

ひだしんでは、今月から自分の仕事の状況に応じて毎月1回どこかの金曜日に3時30分に帰るプレミアムフライデーを全国初として実施しています。その取り組みに関し本日テレビ朝日報道ステーションが取材し今夜の放送となりました。たまたまテレビをつける機会がありましたら、今夜9:54からの報道ステーションをご覧いただければ幸いです。

●住田 泰典さん

長男が大学受験生です。ただ今真っ只中。受験費用だけでもバカにならず、この先が思いやられます。子供を育てるのはこんなに大変なんだと思ひ知らされる今日この頃です。

●井上 正さん

大変遅くなりましたが12月24日、妻の誕生日に素敵なお花を頂きありがとうございました。後半一人でも多く会員増強出来ますよう頑張りますのでご協力の程よろしくお願ひします。

●阪下 六代さん

アメリカの第44代大統領オバマ氏が退任されました。同氏が就任された8年前に当クラブの第44代会長であった私にとって、寂しさもひとしおです。

●遠藤 隆浩さん

先だつての大雪の日、車が動かなくなり新井さんのタカパンさんに助けていただきました。お忙しい中ありがとうございました。

●挾土 貞吉さん

稀勢の里、よくぞ耐えて頑張った。努力の男、大横綱目指せ！！

●下屋 勝比古さん

新横綱の奉納土俵入りは本日の午後3時からです。これから大横綱へ益々精進して下さい。応援よろしくお願ひします。

●大村 貴之さん、田近 毅さん、平 義孝さん、田中 武さん、遠藤 隆浩さん、田中 晶洋さん、山下 直哉さん、杉山 和宏さん、松川 英明さん、高桑 光範さん、菅垣 敬慈さん

25日、初場所で初優勝した稀勢の里(30)＝田子ノ浦部屋の第72代横綱昇進が正式決定。19年ぶりの日本人横綱の誕生や、新入幕から所要73場所で最も遅いスロー昇進など話題も多く、ぜひ新代綱での優勝が見たい！！皆さんで応援しよう！！

●塚本 直人さん

あつという間に新年も1ヶ月終わりに近づきました。本年もよろしくお願ひします。本日は出張のため早退いたします。

座右の銘

田中 正躬

『為せば成る
為さねば成らぬ
何事も

成らぬは人の為さぬなりけり』

私には、特にこれだと言う様な座右の銘は持ち合わせていませんが、寄稿の要請を受け、暫し考えたとき、子供の頃、母が、事あるごとに言っていた諺を思い出しました。

意味は、どんなことでも強い意思を持ってやれば、必ず成就すると言う事其のとおりで、やる気の大切さを説いた言葉ですが、誰が言った諺なのか調べてみました。

江戸時代の中期から後期にかけて瀕死の米沢藩を立て直す際に、米沢藩主の養嗣子となっていた「上杉鷹山1751年～1822年」が、藩の武士階級や藩民に対し、立て直しの心構えについて説いた有名な言葉と判明。私自身にも通じる、社会生活をする上で大切な心構えかと思ひます。



座右の銘

向井 公規

『因果一如』
(いんがいちによ)

『因果一如』とは白隠禅師のことばで、原因と結果は一緒、結果はすでに原因と一緒に生まれている、という意味です。

過去の原因、また未来の結果にとらわれることなく、原因＝結果である「今」、その瞬間を大切にせよとの想いが込められているようです。

頑張った、努力したからいい結果が出るとは限りませんが、私たちは、これだけ努力したから、これだけ頑張ったからと結果に期待をいだきがちです。

目の前の現在でできることに集中し、ベストを尽くす生き方、そして結果だけにとらわれない生き方目指すべく、このことばを座右の銘としています。

